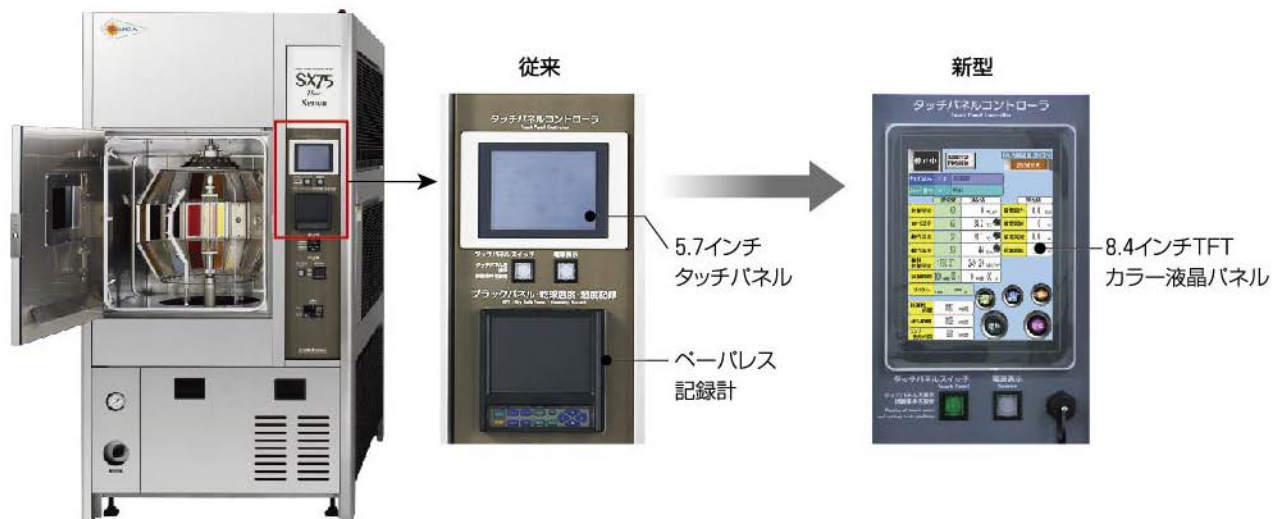


新型タッチパネル

*齋藤 公平

試験機を操作する上で、視認性・操作性を良くするために、タッチパネルを一新しました。

SX75・MV3000・M6Tなど促進耐候性試験機をはじめ、CYP-90・CCTなど腐食促進試験機にも順次採用しています。



■特長

1. 8.4インチ65,536色のTFTカラー液晶タッチパネルを採用。

従来の5.7インチ256色表示に比べ、高精細・大画面のため、より見易くより操作し易くなりました。又従来2画面に分割表示していた運転状態画面を、1つの画面で確認が可能となりました。

2. 記録計機能をタッチパネル内に内蔵し制御パネルが簡素化しました。

運転データをタッチパネル内のメモリに自動的に1分毎に記録します（促進耐候性試験の場合、記録される運転データは下記の10項目）。タッチパネル上の運転データがそのまま記録され、記録データはUSBメモリを使用し、簡

単に取出しが可能です。出力データはCSV形式です。

また、右頁のデータ解析ソフトを使用する事で、解析が行えます。

3. 各種表示・設定などをオールインワン。

試験条件の設定はもちろん、安全装置の設定や、履歴の確認、試験時間やランプ使用時間の管理は全てタッチパネルで行えます。15種類設定可能な各プログラムは従来のプログラム名称入力（漢字入力可）の他、お客様からのご要望の多かった、試験者名やメモの入力が可能となりました。又、タッチパネル表示文字はスイッチ1つで日本語から英語表記に切替が可能です。

記録される運転データ

1. 日時（年月日時分）
2. 試験項目
3. 試験時間（分）
4. ブラックパネル温度（又はブラックスタンダード温度）
5. 槽内温度（℃）
6. 湿度（%rh）
7. 放射照度（W/m²）
8. 放電電力（kW）
9. 制御波長域の種類
10. 電源電圧（V）

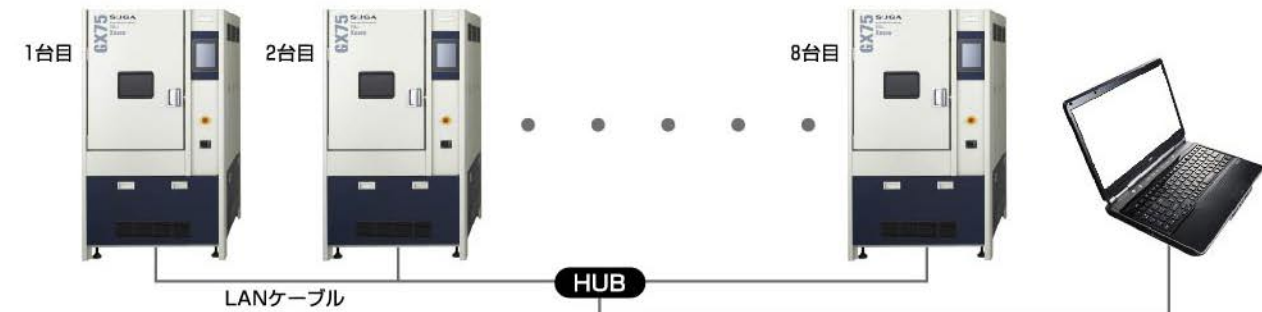
（促進耐候性試験の場合）

タッチパネル画面例



LANによる集中管理システム (促進耐候性試験機は標準搭載、腐食促進試験機は、後日搭載予定。)

今回採用したタッチパネルは、パソコンとLAN接続し、付属の専用ソフトを用いて、最大8台まで運転データのモニタ管理が可能です。複数の試験機の運転状況が1台のパソコンモニタ上で確認できます。



装置一覧画面



運転画面

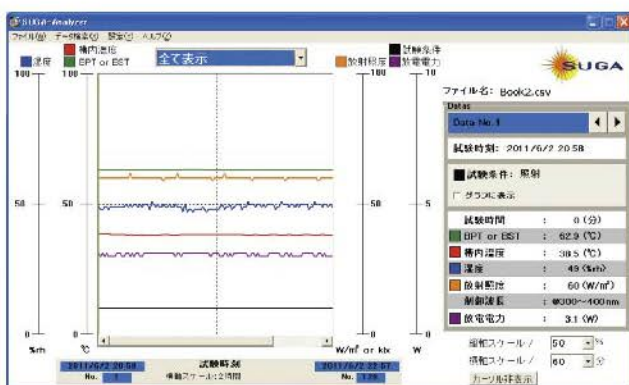
■特長

タッチパネルの運転画面に表示される全ての項目（試験条件、放射照度、BPT温度、槽内温度、湿度、積算放射照度、試験時間、サイクル、放電電力、放電電圧、放電電流、電源電圧、総運転時間、運転時間、ランプ使用時間、編集者

名等）をパソコン上でモニタ可能。運転記録はパソコン起動時からのデータがグラフ化され表示、安全装置作動時には異常項目を表示し、装置が停止した事を知らせます。

データ解析ソフト

タッチパネル内に1分毎に記録された運転データのグラフ化や最大値・最小値の検索が行えます。



■特長

タッチパネル内で記録された運転データをUSBメモリで取出し、データ解析ソフトでパソコン上で開く事により、データをグラフ表示します。グラフは時間軸・数値軸のスケールや、項目毎の色、試験項目名の表示・非表示などを自由に変更でき、グラフの印刷も可能です。

また、各項目毎に、運転データ内の最大値、最小値の検索が可能です。

*製造本部 技術開発部 課長